

No	施策の総称 (32施策)	主な事業 (69施策)	頁 数	年度	計画	実績	評価
1	(1)啓発活 動の推進	① 意識啓発 の推進	55	H30	継続して、発達障害に関するパンフ レットを市内小中学校の家庭に配布 する。	発達障害に関するパンフレットを市内小中学校の家庭 に配布した。	概ね達成
				R1	前年度と同様	未配布	未実施
				R2	前年度と同様	市内の小中学校新1年生に配付	概ね達成
				R3	前年度と同様	市内の小中学校新1年生に配付	概ね達成
				R4	前年度と同様	市内の小中学校新1年生に配付	概ね達成
				R5	前年度と同様	市内の小中学校新1年生に配付	概ね達成
2		② 人権啓発 の推進	55	H30	6月・9月・12月・3月の年4回、人権広 報「あけぼの」を発行する。	6・9・12・3月の年4回、人権広報「あけぼの」を発行し た。	概ね達成
				R1	前年度と同様	6・9・12・3月の年4回、人権広報「あけぼの」を発行し た。	概ね達成
				R2	前年度と同様	6・9・12・3月の年4回、人権広報「あけぼの」を発行し た。	概ね達成
				R3	前年度と同様	6・9・12・3月の年4回、人権広報「あけぼの」を発行し た。	概ね達成
				R4	前年度と同様	6・9・12・3月の年4回、人権広報「あけぼの」を発行し た。	概ね達成
				R5	前年度と同様	6・9・12・3月の年4回、人権広報「あけぼの」を発行し た。	概ね達成
				H30	継続して、様々な人権問題のひとつ として、市民の意識向上を図るた め、啓発活動を行う。	市民ワークショップを行った中で、障害者の人権につ いて考え、自分自身や地域で取り組めることについて 話し合いを行った。	概ね達成
				R1	前年度と同様	人権フェスティバルにおいて、発達障害をテーマに講 演会を実施した。 また、人権週間パレードや各種イベント会場において 啓発活動を行った。	概ね達成
				R2	前年度と同様	コロナ禍において、じんけんフェスティバル、講演会、 人権週間パレードその他の各種イベントにおける啓発 活動が実施出来なかった。	未実施
				R3	前年度と同様	コロナ禍においても実施可能な、じんけんフェスティバ ル人権啓発作品展、ふれあいじんけん学習会(じんけ んサークルまごころとコラボ)3回、デイサービス事業 人権学習会4回、じんけんの花運動、人権週間パレ ード(立哨)、ふれあいウォーキング等の啓発活動を実施 した。	概ね達成
				R4	前年度と同様	じんけんフェスティバルにおいて、ドキュメンタリー映画 「帆花」を12月3日・6日に上映し44人が鑑賞した。障害 を持つ子の家族の日常を通して命や生きる喜び等を見 つめ直す場が提供できた。 また、同フェスティバルでは11月29日から12月11日ま で中央公民館で障害者アート展を、図書館かみーるで は作品展示コーナーを設け、障がい者支援施設通所 者の作品を展示した。出展者には自己表現の場が提 供でき、来場者には障がい者への理解を深めてもら うことができた。	概ね達成
				R5	前年度と同様	人権週間に先がけ、11月23日から12月10日まで中央 公民館で障がい者支援施設通所者の作品を展示し た。12月27日のふれあいじんけん上映会では、「盲導 犬クイールの一生(アニメ)」を1回上映した。	概ね達成

No	施策の総称 (32施策)	主な事業 (69施策)	頁 数	年度	計画	実績	評価
3	(1)啓発活動の推進	① 学校教育における福祉教育の充実	56	H30	継続して、鏡野中学校生徒会とかがみの育成園との交流を実施する。	出展者には自己表現の場が提供でき、来場者には障がい者への理解を深めてもらうことができた。	十分達成
				R1	前年度と同様	6月にかがみの育成園において、中学生32名の参加で実施した。	十分達成
				R2	前年度と同様	コロナの影響で実施できなかった。	未実施
				R3	前年度と同様	ズームで開催。生徒会の中学生が参加。	十分達成
				R4	前年度と同様	ズームで開催。生徒会の中学生が参加。	十分達成
				R5	前年度と同様	9月にかがみの育成園において、中学生16名の参加で実施した。	十分達成
4	(2)福祉教育・人権教育の推進	② 人権教育の推進	56	H30	年10回程度開催	年間8回延べ137人が参加したが、中高生が少なく、成人の参加が主となっている。	概ね達成
				R1	前年度と同様	年間8回延べ142人が参加したが、対象となる中高生の参加はなく、成人のみとなった。	概ね達成
				R2	前年度と同様	新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催回数を減らした。年間5回延べ87人が参加した。また、対象となる中高生の参加はなく、成人のみとなった。	概ね達成
				R3	前年度と同様	新型コロナウイルス感染拡大のため、中止となった回があった。年間3回延べ77人が参加した。また、対象となる中高生の参加はなく、成人のみとなった。	不十分
				R4	前年度と同様	今年は年間6回の開催となった。延べ121人の参加となった。	概ね達成
				R5	前年度と同様	今年は年間4回の開催となった。延べ55人の参加となった。	概ね達成
5	(2)福祉教育・人権教育の推進	③ 地域における福祉教育の充実	56	H30	様々な生涯学習の場において、地域における福祉教育の充実を図る。	じんけんサークル「まごころ」での地域における福祉教育を実施した。	概ね達成
				R1	前年度と同様	よってたかって生涯学習フォーラムやじんけんサークル「まごころ」など、様々な生涯学習の場において、地域における福祉教育の充実を図った。	概ね達成
				R2	前年度と同様	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、よってたかって生涯学習フォーラムは中止となったが、じんけんサークル「まごころ」において、地域における福祉教育の充実を図った。	概ね達成
				R3	前年度と同様	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、よってたかって生涯学習フォーラムは中止となったが、じんけんサークル「まごころ」において、地域における福祉教育の充実を図った。	概ね達成
				R4	前年度と同様	よってたかって生涯学習フォーラムやじんけんサークル「まごころ」など、様々な生涯学習の場において、地域における福祉教育の充実を図った。	概ね達成
				R5	前年度と同様	よってたかって生涯学習フォーラムやじんけんサークル「まごころ」など、様々な生涯学習の場において、地域における福祉教育の充実を図った。	概ね達成

No	施策の総称 (32施策)	主な事業 (69施策)	頁 数	年度	計画	実績	評価
6	(2)福祉教育・人権教育の推進	④ 市職員の福祉に対する意識の高揚	56	H30	職員研修計画に従い研修を実施する。年1回以上は、人権をテーマにした研修を実施する。	職員研修実施回数 4回 人権がテーマの研修 1回	概ね達成
				R1	前年度と同様	職員研修実施回数 4回 人権がテーマの研修 1回	概ね達成
				R2	前年度と同様	職員研修実施回数 2回 人権がテーマの研修 2回	概ね達成
				R3	前年度と同様	職員研修実施回数 1回 人権がテーマの研修 1回	概ね達成
				R4	前年度と同様	職員研修実施回数 3回 人権がテーマの研修 1回	概ね達成
				R5	前年度と同様	職員研修実施回数 4回 人権がテーマの研修 1回	概ね達成
7	(1)権利擁護制度の利用促進	① 権利擁護制度の周知	57	H30	地域包括支援班と共同で、権利擁護事業検討会を開催し、地域連携ネットワークづくりにむけた整理を行う。	権利擁護事業検討会を5回実施し、検討結果を第2回香美市障害者自立支援協議会にて報告した。	概ね達成
				R1	障害者・高齢者支援関係機関及びサービス事業担当者を対象に、地域包括支援センターと共同で、権利擁護事業に関する勉強会を実施する。	地域包括支援センターと共同で権利擁護事業に関する勉強会として、「成年後見人等の業務」、「倫理観」、「事例検討」をテーマに3回実施した。	概ね達成
				R2	前年度と同様	新型コロナウイルス感染症の影響から未実施。	未実施
				R3	前年度と同様	新型コロナウイルス感染症の影響から未実施。	未実施
				R4	前年度と同様	新型コロナウイルス感染症の影響から未実施。	未実施
				R5	前年度と同様	新型コロナウイルス感染症の影響から未実施。	未実施
8	(2)障害を理由とする差別解消の推進	① 障害者差別解消法の推進	57	H30	法制度の啓発及び障害者からの相談事業を実施する。	相談件数 1件	不十分
				R1	前年度と同様	相談件数 1件 市内タクシー事業所へ啓発文書を発送した。	不十分
				R2	前年度と同様	相談件数 0件	不十分
				R3	前年度と同様	相談件数 0件	不十分
				R4	前年度と同様	相談件数 0件	不十分
				R5	前年度と同様	相談件数 0件	不十分

No	施策の総称 (32施策)	主な事業 (69施策)	頁 数	年度	計画	実績	評価
9	(3)虐待の早期発見・防止対策の推進	① 障害者虐待防止の推進	57	H30	香美市障害者虐待防止等連携協議会の開催する。 障害者虐待センターでの相談・通報の対応を行っていく。	障害者虐待通報 5件 障害者虐待認定 1件 2月に香美市障害者虐待防止等連携協議会を開催。 高知県障害者虐待防止・権利擁護研修へ参加した。	概ね達成
				R1	前年度と同様	活動内容は、前年と同様 障害者虐待通報 7件 障害者虐待認定 0件	概ね達成
				R2	前年度と同様	令和3年8月に香美市高齢者虐待防止等に係る協議会と障害者虐待防止連携協議会を一本化した香美市権利擁護連携協議会を設置し、9月に第1回協議会を開催した。 障害者虐待通報 5件 障害者虐待認定 0件	概ね達成
				R3	前年度と同様	2月に香美市権利擁護連携協議会を開催した。 高知県障害者虐待防止・権利擁護研修へ参加した。 障害者虐待通報 4件 障害者虐待認定 2件	概ね達成
				R4	前年度と同様	10月に香美市権利擁護連携協議会を開催した。 高知県障害者虐待防止・権利擁護研修へ参加した。 障害者虐待通報 4件 障害者虐待認定 2件	概ね達成
				R5	前年度と同様	10月に香美市権利擁護連携協議会を開催した。 高知県障害者虐待防止・権利擁護研修へ参加した。 障害者虐待通報 2件 障害者虐待認定 1件	概ね達成
10	(1)障害の早期発見・相談支援の充実	① 子育て世代包括支援センター	58	H30	センターの周知と地区担当保健師・関係機関と連携して支援の充実に努める。	母子健康手帳交付時等の面談時の他、関係機関にもセンターの周知を図った。地区担当保健師等と連携し相談支援の充実に努めた。	概ね達成
				R1	前年度と同様	母子健康手帳交付時や出生届出時等にセンターの周知を図った。地区担当保健師をはじめとし、医療機関や子育て部門等とも連携し、相談支援の充実に努めた。	概ね達成
				R2	前年度と同様	母子健康手帳交付時や出生届出時等にセンターの周知を図った。地区担当保健師をはじめとし、医療機関や子育て部門等とも連携し、相談支援の充実に努めた。	概ね達成
				R3	前年度と同様	母子健康手帳交付時や出生届出時等にセンターの周知を図った。地区担当保健師をはじめとし、医療機関や子育て部門等とも連携し、相談支援の充実に努めた。	概ね達成
				R4	前年度と同様	母子健康手帳交付時や出生届出時等にセンターの周知を図った。地区担当保健師をはじめとし、医療機関や子育て部門等とも連携し、相談支援の充実に努めた。	概ね達成
				R5	前年度と同様	母子健康手帳交付時や出生届出時等にセンターの周知を図った。地区担当保健師をはじめとし、医療機関や子育て部門等とも連携し、相談支援の充実に努めた。	概ね達成

No	施策の総称 (32施策)	主な事業 (69施策)	頁 数	年度	計画	実績	評価
11	(1)障害の早期発見・相談支援の充実	② 訪問・相談支援	58	H30	産後早期の訪問を行い、子育ての不安や悩みに対応すると同時に児の発達・発育についても確認していく。また、支援が必要と思われる児について、子育てセンター、保育所等関係機関と連携し、早期に対応していく。	出産後早期に訪問を行い、保護者の子育てに関する悩みや不安に対応するとともに、児の発達・発育について確認を行った。また、子育てセンターや保育所等と連携し、保護者への相談対応を行うほか、早期支援に結びつくよう努めた。	概ね達成
				R1	前年度と同様	出産後早期に電話連絡を行い、保護者の子育てに関する悩みや不安に対応するとともに、児の発達・発育について確認を行い、早期の訪問につなげた。必要に応じて、関係機関とも連携し、保護者の気持ちに寄り添いながら、身近な相談先となるよう努めた。子育てセンターや保育所等とも連携し、保護者への相談対応を行うほか、早期支援に結びつくよう努めた。	概ね達成
				R2	前年度と同様	出産後早期に電話連絡を行い、保護者の子育てに関する悩みや不安に対応するとともに、児の発達・発育について確認を行い、早期の訪問につなげた。必要に応じて、関係機関とも連携し、保護者の気持ちに寄り添いながら、身近な相談先となるよう努めた。子育てセンターや保育所等とも連携し、保護者への相談対応を行うほか、早期支援に結びつくよう努めた。新型コロナウイルス感染症拡大のため訪問ができない家庭もあったが、電話や来所等対応した。	概ね達成
				R3	前年度と同様	出産後早期に電話連絡を行い、保護者の子育てに関する悩みや不安に対応するとともに、児の発達・発育について確認を行い、早期の訪問につなげた。必要に応じて、関係機関とも連携し、保護者の気持ちに寄り添いながら、身近な相談先となるよう努めた。子育てセンターや保育所等とも連携し、保護者への相談対応を行うほか、早期支援に結びつくよう努めた。	概ね達成
				R4	前年度と同様	出産後早期に電話連絡を行い、保護者の子育てに関する悩みや不安に対応するとともに、児の発達・発育について確認を行い、早期の訪問につなげた。必要に応じて、関係機関とも連携し、保護者の気持ちに寄り添いながら、身近な相談先となるよう努めた。子育てセンターや保育所等とも連携し、保護者への相談対応を行うほか、早期支援に結びつくよう努めた。	概ね達成
				R5	前年度と同様	出産後早期に電話連絡を行い、保護者の子育てに関する悩みや不安に対応するとともに、児の発達・発育について確認を行い、早期の訪問につなげた。必要に応じて、関係機関とも連携し、保護者の気持ちに寄り添いながら、身近な相談先となるよう努めた。子育てセンターや保育所等とも連携し、保護者への相談対応を行うほか、早期支援に結びつくよう努めた。	概ね達成

No	施策の総称 (32施策)	主な事業 (69施策)	頁 数	年度	計画	実績	評価
12	(1)障害の早期発見・相談支援の充実	③ 乳幼児健康診査	58	H30	母子健康手帳交付時や新生児訪問時に乳幼児健診について周知する。また、健診後のフォロー対応や未受診者および医療機関での受診者への児童の状況把握を行う。	母子健康手帳交付時や新生児訪問時に乳幼児健診について説明、受診勧奨を図った。未受診者及び医療機関での受診者については昨年に引き続き電話や面談、訪問等で成長発達の確認、養育状況の確認を行った。	概ね達成
				R1	前年度と同様	乳幼児健診後や個別に保護者等から相談があった場合に、事業の紹介・案内を行うことができた。 ・のびのび相談室:12回 延べ32組 ・のびのび園訪問:0回 延べ0組	概ね達成
				R2	前年度と同様	早期療育が必要な場合、保護者に児童発達支援サービス等について紹介し、必要な支援につながるよう支援した。	概ね達成
				R3	前年度と同様	母子健康手帳交付時や新生児訪問時に乳幼児健診について説明、受診勧奨を図った。未受診者及び医療機関での受診者については昨年に引き続き電話や面談、訪問等で成長発達の確認、養育状況の確認を行った。新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い所要時間の短縮や会場の3密の防止など感染対策に留意して健診を実施した。	概ね達成
				R4	前年度と同様	母子健康手帳交付時や新生児訪問時に乳幼児健診について説明、受診勧奨を図った。未受診者及び医療機関での受診者については昨年に引き続き電話や面談、訪問等で成長発達の確認、養育状況の確認を行った。新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い所要時間の短縮や会場の3密の防止など感染対策に留意して健診を実施した。	概ね達成
				R5	前年度と同様	母子健康手帳交付時や新生児訪問時に乳幼児健診について説明、受診勧奨を図った。未受診者及び医療機関での受診者については昨年に引き続き電話や面談、訪問等で成長発達の確認、養育状況の確認を行った。	概ね達成
13	(1)障害の早期発見・相談支援の充実	④ のびのび相談室	58	H30	幼児健診で早期支援が必要と思われる児童の保護者に対して、個別の案内を行う。また、保護者から相談があった場合や関係機関から相談があった場合は必要時事業を紹介する。	幼児健診後や個別に保護者等から相談があった場合に、事業の紹介・案内を行うことができた。 ・のびのび相談室:10回 延べ33組 ・のびのび園訪問:6回 延べ9組 ・二次健診+のびのび相談室:2回 延べ6組	概ね達成
				R1	前年度と同様	乳幼児健診後や個別に保護者等から相談があった場合に、事業の紹介・案内を行うことができた。 ・のびのび相談室:13回 延べ49組 ・のびのび園訪問:4回 延べ5組	概ね達成
				R2	前年度と同様	乳幼児健診後や個別に保護者等から相談があった場合に、事業の紹介・案内を行うことができた。 ・のびのび相談室:9回 延べ39組 ・のびのび園訪問:3回 延べ5組	概ね達成
				R3	前年度と同様	乳幼児健診後や個別に保護者等から相談があった場合に、事業の紹介・案内を行うことができた。 ・のびのび相談室:12回 延べ35組 ・のびのび園訪問:1回 延べ1組	概ね達成
				R4	前年度と同様	乳幼児健診後や個別に保護者等から相談があった場合に、事業の紹介・案内を行うことができた。 ・のびのび相談室:12回 延べ48組 ・のびのび園訪問:1回 延べ1組	概ね達成
				R5	前年度と同様	乳幼児健診後や個別に保護者等から相談があった場合に、事業の紹介・案内を行うことができた。 ・のびのび相談室:12回 延べ32組 ・のびのび園訪問:0回 延べ0組	概ね達成

No	施策の総称 (32施策)	主な事業 (69施策)	頁 数	年度	計画	実績	評価
14	(2)早期療 育の支援	① 早期療育 の充実	58	H30	乳幼児健診とのびのび相談室の実 施する。	健診受診促進をし、早期療育の必要な児の保護者につ いては、関係機関等へつなぐなど対応した。	概ね達成
				R1	前年度と同様	早期療育の必要な児の保護者については、児童発達 支援の必要な支援につなぐなどした。障害者手帳等が ない場合は、サービス利用申請に必要な意見書を作 成し、早期療育につなげた。	概ね達成
				R2	前年度と同様	早期療育が必要な場合、保護者に児童発達支援につ いて紹介し、必要な支援につながるよう支援した。障害 者手帳等がない場合は、サービス利用申請に必要な 意見書を作成し、早期療育につなげた。	概ね達成
				R3	前年度と同様	早期療育が必要な場合、保護者に児童発達支援につ いて紹介し、必要な支援につながるよう支援した。障害 者手帳等がない場合は、サービス利用申請に必要な 意見書を作成し、早期療育につなげた。	概ね達成
				R4	前年度と同様	早期療育が必要な場合、保護者に児童発達支援につ いて紹介し、必要な支援につながるよう支援した。	概ね達成
				R5	前年度と同様	早期療育が必要な場合、保護者に児童発達支援につ いて紹介し、必要な支援につながるよう支援した。	概ね達成
15	(1)障害のあ る児童への保 育と特別支 援教育の充 実	① 保育環境 の充実	59	H30	保育士等を加配し、障害のある児童 の保育体制・環境を充実させる。	必要度に応じて保育士・保育士補助員を加配し、保育 体制・環境の充実に努めた。	概ね達成
				R1	前年度と同様	年度当初に入所決定した児童については、必要度 に応じて保育士・保育士補助員を加配し、保育体制・環 境の充実に努めた。 年度途中での入所希望に対し、保育士確保に至らず、 待機となったケースが1件発生した。	概ね達成
				R2	前年度と同様	年度当初に入所決定した児童については、必要度 に応じて保育士・保育士補助員を加配し、保育体制・環 境の充実に努めた。	概ね達成
				R3	前年度と同様	年度当初に入所決定した児童については、必要度 に応じて保育士・保育士補助員を加配し、保育体制・環 境の充実に努めた。	概ね達成
				R4	前年度と同様	年度当初に入所決定した児童については、必要度 に応じて保育士・保育士補助員を加配し、保育体制・環 境の充実に努めた。	概ね達成
				R5	前年度と同様	年度当初に入所決定した児童については、必要度 に応じて保育士・保育士補助員を加配し、保育体制・環 境の充実に努めた。	概ね達成

No	施策の総称 (32施策)	主な事業 (69施策)	頁数	年度	計画	実績	評価
16	(1)障害のある児童への保育と特別支援教育の充実	② 保育職員の資質向上	59	H30	職員が研修へ参加しやすい環境を整え、外部研修への参加を促し、職員の資質向上に努める。	市単独研修(ティーチャーズ・トレーニング)へ8名参加し、特性を持つ子どもへの支援手法を学んだ。研修へ参加する正職員・臨時職員については、代替雇用を実施した。	概ね達成
				R1	職員が研修へ参加しやすい環境を整え、外部研修への参加を促すとともに、園内研修の内容の充実を図ることで、職員の資質向上に努める。	コーディネーター2名体制で配慮を必要とする子ども・家庭への支援を行った。	概ね達成
				R2	前年度と同様	保育所職員・特別支援保育コーディネーターが育児や就学に向けた相談を受けるなど保護者と子どもの状況を相互理解するよう努めた。 個別支援計画作成:3歳児14名、4歳児24名、5歳児23名	概ね達成
				R3	前年度と同様	要対協やSC, SSWとの定期連絡等関係機関と連携し、支援体制の強化に努めました。また、就学時引継ぎシート26名分、香美市支援ファイル作成児童3名分を作成し、就学につなげた。前年度引き継ぎをした児童について、就学後の見取りや、引継ぎシートの活用状況調査等を行った。	不十分
				R4	前年度と同様	市単独研修(ティーチャーズ・トレーニング)へ8名参加し、特性を持つ子どもへの支援手法を学んだ。研修へ参加する正職員・臨時職員については、代替雇用を実施した。	概ね達成
				R5	前年度と同様	市単独研修(ティーチャーズ・トレーニング)へ8名参加し、特性を持つ子どもへの支援手法を学んだ。研修へ参加する正職員・臨時職員については、代替雇用を実施した。	概ね達成
17	(1)障害のある児童への保育と特別支援教育の充実	③ 特別支援保育コーディネーターの配置	59	H30	特別支援保育コーディネーターを2名配置し、就学に向けた保護者支援を行う。	平成30年度は1名体制となったが、翌年度より2名体制で実施できる見込み。	概ね達成
				R1	前年度と同様	コーディネーター2名体制で配慮を必要とする子ども・家庭への支援を行った。	十分達成
				R2	前年度と同様	令和2年度は1名体制となったが、今後も2名体制でできるよう、人材確保を行っていききたい。	概ね達成
				R3	前年度と同様	令和3年度は一時的に2名体制を確保できていたが、退職により再び1名体制となっている。今後も2名体制でできるよう、人材確保を行っていききたい。	概ね達成
				R4	前年度と同様	コーディネーター2名体制で配慮を必要とする子ども・家庭への支援を行った。	十分達成
				R5	前年度と同様	コーディネーター2名体制で配慮を必要とする子ども・家庭への支援を行った。	十分達成
18		④ 教育環境の充実	59	H30	継続して、香美市教育支援委員会を実施する。	年間5回実施した。	十分達成
				R1	前年度と同様	年間3回実施した。	十分達成
				R2	前年度と同様	年間3回実施した。	十分達成
				R3	前年度と同様	年間3回実施した。	十分達成
				R4	前年度と同様	年間3回実施した。	十分達成
				R5	前年度と同様	年間3回実施した。	十分達成
19		⑤ 学校教職員の資質向上	59	H30	継続して、特別支援教育学校コーディネータ研修を年間4回実施する。	年間4回実施した。	十分達成
				R1	前年度と同様	年間4回実施した。	十分達成
				R2	前年度と同様	年間4回実施した。	十分達成
				R3	前年度と同様	年間4回実施した。	十分達成
				R4	前年度と同様	年間4回実施した。	十分達成
				R5	前年度と同様	年間3回の市単独実施とスキルアップ研修として県の研修へ参加(1回)する形で実施した。	十分達成

No	施策の総称 (32施策)	主な事業 (69施策)	頁 数	年度	計画	実績	評価
20	(1)障害のある児童への保育と特別支援教育の充実	⑥ 家庭との連携強化	59	H30	連携を通して家庭との信頼性の確保に努め、子どもについての共通理解の下に協力し合う関係を形成していきます。個別支援計画作成を行い、障害を持つ児童の保育の質を向上させます。	保育所職員・特別支援保育コーディネーターが育児や就学に向けた相談を受けるなど保護者と子どもの状況を相互理解するよう努めた。 個別支援計画作成:4歳児11名、5歳児25名	概ね達成
				R1	前年度と同様	保育所職員・特別支援保育コーディネーターが育児や就学に向けた相談を受けるなど保護者と子どもの状況を相互理解するよう努めた。 個別支援計画作成:3歳児12名、4歳児17名、5歳児19名	十分達成
				R2	前年度と同様	保育所職員・特別支援保育コーディネーターが育児や就学に向けた相談を受けるなど保護者と子どもの状況を相互理解するよう努めた。 個別支援計画作成:3歳児13名、4歳児16名、5歳児21名	十分達成
				R3	前年度と同様	保育所職員・特別支援保育コーディネーターが育児や就学に向けた相談を受けるなど保護者と子どもの状況を相互理解するよう努めた。 個別支援計画作成:3歳児13名、4歳児18名、5歳児23名	十分達成
				R4	前年度と同様	保育所職員・特別支援保育コーディネーターが育児や就学に向けた相談を受けるなど保護者と子どもの状況を相互理解するよう努めた。 個別支援計画作成:3歳児18名、4歳児16名、5歳児21名	十分達成
				R5	前年度と同様	保育所職員・特別支援保育コーディネーターが育児や就学に向けた相談を受けるなど保護者と子どもの状況を相互理解するよう努めた。 個別支援計画作成:3歳児14名、4歳児24名、5歳児23名	十分達成
21	(2)支援が継続する体制づくり	① 関係機関との連携による一貫性の確保	60	H30	関係機関と協議し、情報を共有していく。また、特別支援保育コーディネーターが連携の核となり、保護者と関係機関との調整役を担って就学にむけた支援を行う。	引き継ぎシート作成:31名(香美市支援ファイル作成2名、幼稚園児3名含む) 関係機関との協議を継続して行うとともに、引き継ぎシートの作成を行い、学校への引き継ぎを実施した。また、前年度引き継ぎをした児童について、就学後の見守りと支援を行った。	十分達成
				R1	前年度と同様	要対協やSC, SSWとの定期連絡等関係機関と連携し、支援体制の強化に努めました。また、就学时引き継ぎシート24名(香美市支援ファイル作成児童1名、市内幼稚園2名、市外施設1名)作成し、就学につなげた。前年度引き継ぎをした児童について、就学後の見取りや、引き継ぎシートの活用状況調査等を行った。	十分達成
				R2	前年度と同様	要対協やSC, SSWとの定期連絡等関係機関と連携し、支援体制の強化に努めました。また、就学时引き継ぎシート25名(香美市支援ファイル作成児童1名、市内幼稚園5名、市外施設1名)作成し、就学につなげた。前年度引き継ぎをした児童について、就学後の見取りや、引き継ぎシートの活用状況調査等を行った。	十分達成
				R3	前年度と同様	要対協やSC, SSWとの定期連絡等関係機関と連携し、支援体制の強化に努めました。また、就学时引き継ぎシート28名、香美市支援ファイル作成児童1名作成し、就学につなげた。前年度引き継ぎをした児童について、就学後の見取りや、引き継ぎシートの活用状況調査等を行った。	十分達成
				R4	前年度と同様	要対協やSC, SSWとの定期連絡等関係機関と連携し、支援体制の強化に努めました。また、就学时引き継ぎシート28名、香美市支援ファイル作成児童4名作成し、就学につなげた。前年度引き継ぎをした児童について、就学後の見取りや、引き継ぎシートの活用状況調査等を行った。	十分達成
				R5	前年度と同様	要対協やSC, SSWとの定期連絡等関係機関と連携し、支援体制の強化に努めました。また、就学时引き継ぎシート26名分、香美市支援ファイル作成児童3名分を作成し、就学につなげた。前年度引き継ぎをした児童について、就学後の見取りや、引き継ぎシートの活用状況調査等を行った。	十分達成

No	施策の総称 (32施策)	主な事業 (69施策)	頁 数	年度	計画	実績	評価
22	(2) 支援が継続する体制づくり	② 香美市教育支援ファイルの作成	60	H30	定期的な支援会議により、支援状況を確認する。	延べ77回の支援会議を開催した。	十分達成
				R1	前年度と同様	延べ85回の支援会議を開催した。	十分達成
				R2	前年度と同様	延べ69回の支援会議を開催した。	十分達成
				R3	前年度と同様	延べ55回の支援会議を開催した。	十分達成
				R4	前年度と同様	延べ61回の支援会議を開催した。	十分達成
				R5	前年度と同様	延べ61回の支援会議を開催した。	十分達成
23	(2) 支援が継続する体制づくり	③ 庁内連携の体制整備	60	H30	今後も支援を必要とする障害児等について、適切な支援が引き継がれるよう、支援ファイルを活用していくとともに、よりよい支援体制の構築に向けて庁内の連携を図っていく。	高校進学後は、「香美市教育支援ファイル」の管理は福祉事務所が所管し、支援については、福祉事務所、健康介護支援課を中心に関係機関と連携していくこととなった。	不十分
				R1	前年度と同様	前年度高校進学後の「香美市教育支援ファイル」の管理・支援について方向性を決めたが、現時点では福祉事務所のファイル管理は0件である。教育委員会・健康介護支援課・福祉事務所で情報共有し支援しているケースはある。	不十分
				R2	前年度と同様	前年度高校進学後の「香美市教育支援ファイル」の管理・支援について方向性を決めたが、現時点では福祉事務所のファイル管理は0件である。教育委員会・健康介護支援課・福祉事務所で情報共有し支援しているケースはある。	不十分
				R3	前年度と同様	「香美市教育支援ファイル」について、福祉事務所での管理は0件である。ケースによっては、教育委員会・健康介護支援課・福祉事務所で情報共有し支援しているケースもある。	不十分
				R4	前年度と同様	原則、香美市での支援ファイルに基づいた支援は、中学校卒業で終了とし、進学・就職先等での支援を引き続き希望される場合は、本人または保護者が支援ファイルを提示していくことになる。ただし、利用者によって学校間で情報共有が必要な場合は、本人または保護者の同意の上、引継ぎシートを活用して引継ぎを行う。また、「香美市支援ファイル」の管理は原則、本人または保護者であり、学校等で保管しているファイルの写しの取り扱いについては、中学校卒業までとし、その後一定期間保管し廃棄していくことになった。	不十分
				R5	前年度と同様	原則、香美市での支援ファイルに基づいた支援は、中学校卒業で終了とし、進学・就職先等での支援を引き続き希望される場合は、本人または保護者が支援ファイルを提示していくことになる。ただし、利用者によって学校間で情報共有が必要な場合は、本人または保護者の同意の上、引継ぎシートを活用して引継ぎを行う。また、「香美市支援ファイル」の管理は原則、本人または保護者であり、学校等で保管しているファイルの写しの取り扱いについては、中学校卒業までとし、その後一定期間保管し廃棄していくことになった。	不十分
24	(3) 医療的ケアを必要とする子どもたちへの支援	① 医療的ケアを必要とする子どもたちへの支援体制の整備	60	H30	対象児童の数や状態等の把握に努めると共に、国、県 の動向について情報収集する。	重度障害児等アセスメントシートを3名作成した。	概ね達成
				R1	医療的ケア児の協議の場の設置について検討する。	協議に向けて自立支援協議会委員として、障害児通所施設からの委員が就任した。	概ね達成
				R2	医療的ケア児への支援に向けての協議を開始する。	未実施	未実施
				R3	前年度と同様	子ども支援部会を設置。1月開催の第2回部会では、現時点で把握しているケア児をの情報を共有した。	概ね達成
				R4	前年度と同様	未実施	未実施
				R5	前年度と同様	講演会「高知県の医療的ケア児支援の現状と取り組み」を開催した。	概ね達成

No	施策の総称 (32施策)	主な事業 (69施策)	頁 数	年度	計画	実績	評価
25	(1)健康づくり事業の推進	① 健康相談事業	61	H30	継続した各種検診の受診勧奨や健康まつりの開催、広報での情報発信を行うとともに健康相談を行う。	延べ1,840名の市民の相談対応を行った。	概ね達成
				R1	前年度と同様	延べ1,694名の市民の相談対応を行った。	概ね達成
				R2	前年度と同様	新型コロナウイルス感染症予防対策により、健康まつり等のイベント開催や地域の集いなどにおける健康相談や健康教育を行う機会がなかった。延べ641名の市民の相談対応を行った。	概ね達成
				R3	前年度と同様	新型コロナウイルス感染症予防対策により、健康まつり等のイベント開催や地域の集いなどにおける健康相談や健康教育を行う機会がなかった。延べ489名の市民の相談対応を行った。	概ね達成
				R4	前年度と同様	新型コロナウイルス感染症予防対策により、健康まつり等のイベント開催や地域の集いなどにおける健康相談や健康教育を行う機会がなかった。延べ316名の市民の相談対応を行った。	概ね達成
				R5	前年度と同様	新型コロナウイルス感染症予防対策により、健康まつり等のイベント開催や地域の集いなどにおける健康相談や健康教育を行う機会がなかった。延べ245名の市民の相談対応を行った。	概ね達成
26		② こころの健康づくり	61	H30	相談窓口PRのため、各種検診でのチラシの配布、健康まつりや自殺予防週間での展示などを行う。H30年度か関係者へのこころの健康づくりに関する講演会を行う。	各種検診でのチラシ配布を実施。健康まつり1回(延べ673名)、自殺予防週間の展示1回、こころの健康づくり講演会1回開催した。	概ね達成
				R1	おおむね前年度同様	各種検診でのチラシ配布を実施。自殺予防週間の展示は行ったが、健康まつり及び自殺予防講演会(ゲートキーパー養成講座)は、中止となった。	概ね達成
				R2	おおむね前年度同様	各種検診でのチラシ配布を実施。自殺予防週間の展示は行ったが、健康まつり及び自殺予防講演会(ゲートキーパー養成講座)は、中止となった。	概ね達成
				R3	おおむね前年度同様	各種検診でのチラシ配布を実施。自殺予防週間の展示は行ったが、健康まつり及び自殺予防講演会(ゲートキーパー養成講座)は、中止となった。	概ね達成
				R4	おおむね前年度同様	各種検診でのチラシ配布を実施(2,226名)。自殺予防週間の展示は行ったが、健康まつり及び自殺予防講演会(ゲートキーパー養成講座)の開催には至らなかった。	概ね達成
				R5	おおむね前年度同様	各種検診でのチラシ配布を実施(2,250名)。自殺予防週間の展示は行ったが、健康まつり及び自殺予防講演会(ゲートキーパー養成講座)の開催には至らなかった。	概ね達成
27	(2)スポーツ・レクリエーションの振興	① スポーツ・レクリエーションの普及	61	H30	ファミリースポーツフェスティバル及びグラウンド・ゴルフ大会の開催する。	ファミリースポーツフェスティバルを開催した。グラウンド・ゴルフ大会は開催したが、日程が合わずに白ゆりからは不参加であった。	概ね達成
				R1	前年度と同様	ファミリースポーツフェスティバルは、雨天のため中止となった。グラウンド・ゴルフ大会を開催し、障害者の部にワークセンター白ゆりから11名の参加があった。よってたかつて生涯学習フォーラム2019において、中央公民館1階でパラリンピックの正式種目であるボッチャの体験コーナーを実施し、多くの方に体験いただいた。	概ね達成
				R2	前年度と同様	新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止となった。	未実施
				R3	前年度と同様	ファミリースポーツフェスティバルは新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止となった。グラウンド・ゴルフ大会の開催したが、新型コロナウイルス感染症拡大もあり不参加であった。	不十分
				R4	前年度と同様	ファミリースポーツフェスティバルを開催した。グラウンド・ゴルフ大会は開催したが、白ゆりからは不参加であった。	不十分
				R5	前年度と同様	ファミリースポーツフェスティバルを開催した。	不十分

No	施策の総称 (32施策)	主な事業 (69施策)	頁 数	年度	計画	実績	評価
27	(2)スポーツ・レクリエーションの振興	① スポーツ・レクリエーションの普及	61	H30	継続して、香美市チームを参加させる。	香美市チームから2種6名が参加した。 砲丸投げ 1名 ボッチャ 2チーム(6名) フライングディスク(29名) そのほか、市内からは、白ゆり、かがみの育成園、ライフサポートかがみのが参加した。	十分達成
				R1	前年度と同様	香美市チームから3種8名が参加した。 砲丸投げ 1名 卓球 1名 ボッチャ 2チーム(6名) フライングディスク(18名) そのほか、市内からは、白ゆり、かがみの育成園、ライフサポートかがみのが参加した。	十分達成
				R2	前年度と同様	※新型コロナウイルス感染症の影響により中止	未実施
				R3	前年度と同様	※新型コロナウイルス感染症の影響により中止	未実施
				R4	前年度と同様	香美市チームから2種3名が参加した。 100メートル(視覚) 1名 ボッチャ 2名	概ね達成
				R5	前年度と同様	香美市チームから2種6名が参加した。 ボッチャ 5名 ソフトボール投 1名	概ね達成
28	(3)保健・医療活動の推進	① 医療体制の充実	62	H30	継続して関係機関と協議、連携しながら医療体制の確保に努める。	利便性を向上のため施設及び設備等の整備を実施した。	概ね達成
				R1	前年度と同様	利便性を向上のため施設及び設備等の整備を実施した。	概ね達成
				R2	前年度と同様	利便性を向上のため施設及び設備等の整備を実施した。	概ね達成
				R3	前年度と同様	利便性を向上のため施設及び設備等の整備を実施した。	概ね達成
				R4	前年度と同様	利便性を向上のため施設及び設備等の整備を実施した。	概ね達成
				R5	前年度と同様	利便性を向上のため施設及び設備等の整備を実施した。	概ね達成
29	(3)保健・医療活動の推進	② 難病の方への支援	62	H30	中央東福祉保健所から依頼のあった難病の方に対して、中央東福祉保健所職員と一緒に訪問や相談対応を行う。	依頼がないため実績なし。	未実施
				R1	前年度と同様	依頼がないため実績なし。	未実施
				R2	前年度と同様	依頼がないため実績なし。	未実施
				R3	前年度と同様	訪問による実態把握及び制度説明や相談窓口の紹介などを行った事例が1件あった	概ね達成
				R4	前年度と同様	難病患者への対応は、県からの依頼なかったため実施なし。	未実施
				R5	前年度と同様	難病患者への対応は、実施なし。	未実施
30	(1)経済的負担の軽減	① 自立支援医療(更生医療、精神通院医療、育成医療)の給付	62	H30	今後もニーズに応じながら、適正に給付等を行う。	更生医療:128件給付・育成医療:1件給付 精神通院:446件の申請を受理	概ね達成
				R1	前年度と同様	更生医療:170件給付・育成医療:4件給付 精神通院:472件の申請を受理	概ね達成
				R2	前年度と同様	更生医療:131件給付・育成医療:11件給付 精神通院:204件の申請を受理	概ね達成
				R3	前年度と同様	更生医療:189件給付・育成医療:8件給付 精神通院:210件の申請を受理	概ね達成
				R4	前年度と同様	更生医療:160件給付・育成医療:4件給付 精神通院:354件の申請を受理	概ね達成
				R5	前年度と同様	更生医療:188件給付・育成医療:1件給付 精神通院:568件の申請(変更除く)を受理	概ね達成

No	施策の総称 (32施策)	主な事業 (69施策)	頁 数	年度	計画	実績	評価
31	(1)経済的 負担の軽減	② 福祉医療 の給付	62	H30	制度について市広報誌及び市ホーム ページに掲載する。	制度について市広報誌への掲載及び市ホームペー ジを更新した。	概ね達成
				R1	前年度と同様	制度について市広報誌への掲載及び市ホームペー ジを更新した。	概ね達成
				R2	前年度と同様	制度について市広報誌への掲載及び市ホームペー ジを更新した。	概ね達成
				R3	前年度と同様	制度について市広報誌への掲載及び市ホームペー ジを更新した。	概ね達成
				R4	前年度と同様	制度について市広報誌への掲載及び市ホームペー ジを更新した。	概ね達成
				R5	前年度と同様	制度について市広報誌への掲載及び市ホームペー ジを更新した。	概ね達成
32	(2)福祉用 具の普及促 進と利用支 援	① 日常生活 用具の給付	62	H30	今後とも制度に合わせ、適正に実施 していく。	給付件数:775件 公費負担総額:7,859,227円	概ね達成
				R1	前年度と同様	給付件数:756件 公費負担総額:7,984,822円	概ね達成
				R2	前年度と同様	給付件数:819件 公費負担総額:8,409,306円	概ね達成
				R3	前年度と同様	給付件数:761件 公費負担総額:7,633,491円	概ね達成
				R4	前年度と同様	給付件数:763件 公費負担総額:8,166,887円	概ね達成
				R5	前年度と同様	給付件数:859件 公費負担総額:8,529,547円	概ね達成
33		② 補装具の 給付	62	H30	今後とも制度に合わせ、適正に実施 していく。	給付件数:61件 公費負担総額:4,008,984円	概ね達成
				R1	前年度と同様	給付件数:54件 公費負担総額:5,678,046円	概ね達成
				R2	前年度と同様	給付件数:62件 公費負担総額:4,433,899円	概ね達成
				R3	前年度と同様	給付件数:47件 公費負担総額:5,533,479円	概ね達成
				R4	前年度と同様	給付件数:39件 公費負担総額:4,175,867円	概ね達成
				R5	前年度と同様	給付件数:47件 公費負担総額:4,979,014円	概ね達成
34	(1)日中活 動や芸術・文 化・余暇活動 の充実	① 活動・発 表の場の確 保	63	H30	香美市芸術祭文化展で、福祉ブー スを設け障害者団体の発表の場を 確保する。	香美市芸術祭文化展で、福祉ブースを設け障害者団 体の発表の場を確保した。	概ね達成
				R1	前年度と同様	香美市芸術祭文化展で福祉ブースを設け、障害者団 体の発表及び活動の場を確保した。	概ね達成
				R2	前年度と同様	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となっ た。	未実施
				R3	前年度と同様	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となっ た。	未実施
				R4	前年度と同様	香美市芸術祭文化展で、福祉ブースを設け障害者団 体の発表の場を確保した。	概ね達成
				R5	前年度と同様	香美市芸術祭文化展で、福祉ブースを設け障害者団 体の発表の場を確保した。	概ね達成
35		② 余暇活動 への支援	63	H30	障害者手帳を持っている方などに対 し、各文化施設等の入館料減免を 継続する。	障害者手帳を持っている方などに対し、各文化施設等 の入館料減免を実施した。	概ね達成
				R1	前年度と同様	障害者手帳を持っている方などに対し、各文化施設等 の入館料減免を実施した。	概ね達成
				R2	前年度と同様	障害者手帳を持っている方などに対し、各文化施設等 の入館料減免を実施した。	概ね達成
				R3	前年度と同様	障害者手帳を持っている方などに対し、各文化施設等 の入館料減免を実施した。	概ね達成
				R4	前年度と同様	障害者手帳を持っている方などに対し、各文化施設等 の入館料減免を実施した。	概ね達成
				R5	前年度と同様	障害者手帳を持っている方などに対し、各文化施設等 の入館料減免を実施した。	概ね達成

No	施策の総称 (32施策)	主な事業 (69施策)	頁 数	年度	計画	実績	評価	
36	(1)日中活動や芸術・文化・余暇活動の充実	③ 地域活動支援センター事業の実施・充実	63	H30	継続して、地域活動支援センター「香美」へ委託する。	委託費 12,648千円 年間延べ利用者数 1,037名 利用決定者数 21名	概ね達成	
				R1	前年度と同様	委託費 12,288千円 年間延べ利用者数 852名 利用決定者数 27名	概ね達成	
				R2	前年度と同様	委託費 12,348千円 年間延べ利用者数 654名 利用決定者数 37名	概ね達成	
				R3	前年度と同様	委託費 12,410千円 年間延べ利用者数 784名 利用決定者数 39名	概ね達成	
				R4	前年度と同様	委託費 12,462千円 年間延べ利用者数 726名 利用決定者数 32名	概ね達成	
				R5	前年度と同様	委託費 12,818千円 年間延べ利用者数 1,025名 利用決定者数 40名	概ね達成	
37	(1)日中活動や芸術・文化・余暇活動の充実	④ 居場所づくりの支援	63	H30	障害の有無にかかわらず気軽に集える場づくりを、社会福祉協議会やボランティア等と連携しながら実施する。	ぶちカフェアトリエは当初の目的を達成したことから、H30年度をもって事業を終了。しらさぎ会については1回／月のペースで集いを継続している。	概ね達成	
				R1	おおむね前年度同様	しらさぎ会は1回／月のペースで集いを実施。新型コロナウイルス感染症予防対策により、3月開催は中止となり、年間実績は11回となる。うち参加者が0人の月が2回あった。毎月の参加者数も1～2名であり、グループ支援の形を成すことは難しくなっている。	概ね達成	
				R2	1回/2ヶ月のペースで実施	しらさぎ会は1回／2か月のペースで集いを実施。新型コロナウイルス感染症予防対策により、5月開催は中止となり、年間実績は5回となる。参加メンバーも数人で固定化。	概ね達成	
				R3	おおむね前年度同様	しらさぎ会は1回／2か月のペースで集いを実施。参加者数は1人や数人程度。グループ支援困難のため、社会福祉協議会等と連携し、地域にある他の居場所への参加を行った。次年度以降、しらさぎ会単独での事業継続は難しく、社会福祉協議会等と連携しながら地域の受け皿へ移行していく方向性。	概ね達成	
				R4	おおむね前年度同様	しらさぎ会は1回／2か月の頻度、参加者数は2～3人程度(延べ13人)だった。、社会福祉協議会等と連携し、あったかふれあい事業の受け皿へ1回/2W程度の頻度での参加も行い、次年度の事業廃止に向けた移行準備が行えた。	概ね達成	
				R5	おおむね前年度同様	しらさぎ会は1回／2か月の頻度、参加者数は2～3人程度(延べ9人)だった。、社会福祉協議会等と連携し、あったかふれあい事業の受け皿への利用移行ができた。R5年度末で事業廃止となった。	概ね達成	
		④ 居場所づくりの支援			H30	継続して、事業を実施する。	参加者数 6,702名	概ね達成
					R1	前年度と同様	参加者数 5,468名	概ね達成
					R2	前年度と同様	参加者数 1,896名 新型コロナウイルスの影響でイベントは実施できていない。	概ね達成
					R3	前年度と同様	参加者数 2,058名 新型コロナウイルスの影響でイベントは実施できていない。	概ね達成
					R4	前年度と同様	参加者数 3,020名	概ね達成
					R5	前年度と同様	参加者数 5,075名	概ね達成

No	施策の総称 (32施策)	主な事業 (69施策)	頁数	年度	計画	実績	評価
38	(2)移動手段の確保と参加機会の拡	① 移動の支援	64	H30	継続して、事業を実施する。	利用許可人数 18名 年間延べ利用者数 101名 年間委託費 1,667千円	概ね達成
				R1	継続して事業を実施する。 実施要綱の見直しを行う。	利用許可人数 17名 年間延べ利用者数 91名 年間委託費 1,331千円 令和2年4月1日付けで要綱改正	概ね達成
				R2	継続して、事業を実施する。	利用許可人数 16名 年間延べ利用者数 36名 年間委託費 247千円	概ね達成
				R3	前年度と同様	利用許可人数 12名 年間延べ利用者数 29名 年間委託費 178千円	概ね達成
				R4	前年度と同様	利用許可人数 3名 年間延べ利用者数 9名 年間委託費 38千円	概ね達成
				R5	前年度と同様	利用許可人数 3名 年間延べ利用者数 22名 年間委託費 231千円	概ね達成
39	(2)移動手段の確保と参加機会の拡充	② 自動車運転免許取得・改造費への助成	64	H30	継続して、事業を実施する。	自動車運転免許取得助成 2件 自動車改造助成 0件	概ね達成
				R1	継続して、事業を実施する。 香美市ホームページへ事業の案内を掲載する。	自動車運転免許取得助成 0件 自動車改造助成 0件 ホームページに申請から請求までの案内ページを掲載した。	概ね達成
				R2	継続して、事業を実施する。	自動車運転免許取得助成 0件 自動車改造助成 0件	未実施
				R3	前年度と同様	自動車運転免許取得助成 1件 自動車改造助成 0件	概ね達成
				R4	前年度と同様	自動車運転免許取得助成 1件 自動車改造助成 0件	概ね達成
				R5	前年度と同様	自動車運転免許取得助成 0件 自動車改造助成 2件	概ね達成
40		③ 福祉タクシー利用券の交付	64	H30	市の広報誌への掲載や来庁者及び訪問宅へのチラシ配布により普及を図っていく。	2分の1助成(449件) 全額助成(10件)	概ね達成
				R1	前年度と同様	2分の1助成(464件) 全額助成(16件)	概ね達成
				R2	前年度と同様	2分の1助成(402件) 全額助成(11件)	概ね達成
				R3	前年度と同様	2分の1助成(378件) 全額助成(11件)	概ね達成
				R4	申請の対象条件に、介護認定を受けている者を追加し、また、利用条件として、片道の利用ではなく、1回の利用に対して利用ができるよう緩和したことにより、住民サービスが向上し、これまで利用が難しかった住民へも普及を図っていく。	2分の1助成(425件) 全額助成(10件)	概ね達成
				R5	市の広報誌への掲載等を行い、昨年度から利用条件を、片道の利用ではなく、1回の利用に対して利用ができるよう緩和したことで、これまで利用が難しかった住民へも普及を図っていく。	2分の1助成(437件) 全額助成(11件)	概ね達成
41		④ 選挙における投票者への配慮	64	H30	郵便投票について、市の広報で周知していく。	市の広報にて、郵便投票の周知を行った。 佐岡コミュニティセンターヘスロープを設置した。	十分達成
				R1	前年度と同様	郵便投票証明書発行者が1名増となった。	概ね達成
				R2	前年度と同様	郵便投票に関するホームページの内容を更新した。	概ね達成
				R3	前年度と同様	郵便投票証明書発行者が3名増となった。	概ね達成
				R4	前年度と同様	コミュニティセンター新田ヘスロープを設置した。また引き続き市の広報で周知を行った。	概ね達成
				R5	前年度と同様	投票所にコミュニケーションボードを導入した。また選挙の際に郵便投票の周知等を行った。	概ね達成
42		⑤ 公共交通機関の運賃割引制度等の周知	64	H30	継続して、事業を実施する。	障害者手帳新規取得者数:127名	概ね達成
				R1	前年度と同様	障害者手帳新規取得者数:138名	概ね達成
				R2	前年度と同様	障害者手帳新規取得者数:106名	概ね達成
				R3	前年度と同様	障害者手帳新規取得者数:113名	概ね達成
				R4	前年度と同様	障害者手帳新規取得者数:124名	概ね達成
				R5	前年度と同様	障害者手帳新規取得者数:118名	概ね達成

No	施策の総称 (32施策)	主な事業 (69施策)	頁数	年度	計画	実績	評価
43	(3)障害者 団体の活動 支援	① 障害者団 体や自主グ ループ等の 活動支援	64	H30	継続して、事業を実施する。	香美市身体障害者連盟へ225千円の補助金を交付。	概ね達成
				R1	前年度と同様	香美市身体障害者連盟へ225千円の補助金を交付。	概ね達成
				R2	前年度と同様	香美市身体障害者連盟へ225千円の補助金を交付。	概ね達成
				R3	前年度と同様	香美市身体障害者連盟へ225千円の補助金を交付。	概ね達成
				R4	前年度と同様	香美市身体障害者連盟へ225千円の補助金を交付。	概ね達成
				R5	前年度と同様	香美市身体障害者連盟へ225千円の補助金を交付。	概ね達成
44	(1)一般就 労の拡大	① 障害者雇 用の促進	65	H30	必要に応じて、関係機関との調整を 実施していく。障害者雇用施策の情報収集を行っ ていく。	5月、2月に実施された障害者就業・生活支援センター 「ゆうあい」中央東地区連絡会に参加した。	不十分
				R1	前年度と同様	5月に実施された障害者就業・生活支援センター「ゆう あい」中央東地区連絡会に参加した。	不十分
				R2	前年度と同様	例年行われている連絡会は新型コロナウイルス感染症拡大防 止により中止となった。	未実施
				R3	前年度と同様	例年行われている連絡会は新型コロナウイルス感染症拡大防 止により中止となった。	未実施
				R4	前年度と同様	7月に開催された中央東地区連絡会・企業ネットワー ク会議に参加した。	不十分
				R5	前年度と同様	2月に就労支援部会を立ち上げた。	概ね達成
45	(2)雇用・就 労の支援	① 関係機関 との連携に よる就労支 援	65	H30	継続して、障害者就業・生活支援セ ンターと連携していく。障害者福祉 サービスを利用して、就労に結び付 けていく。就労移行支援利用者1 (人/月)以上を目指す。	障害者就業・生活支援センターの紹介:1件 就労移行支援利用者 3(人/月)	概ね達成
				R1	前年度と同様	就労移行支援利用者 7.25(人/月)	十分達成
				R2	前年度と同様	就労移行支援利用者 3(人/月)	概ね達成
				R3	前年度と同様	就労移行支援利用者 3.5(人/月)	概ね達成
				R4	前年度と同様	就労移行支援利用者 1.4(人/月)	概ね達成
				R5	前年度と同様	就労移行支援利用者 2.5(人/月)	概ね達成
46		② 物品等の 優先調達の 推進	65	H30	継続して、障害者就労施設等と連携 し、公共団体への受注促進に努め	実績額 11,183,461円 (内訳) 物品 5,282,343円・役務 5,901,118円	概ね達成
				R1	前年度と同様	実績額 13,530,165円 (内訳) 物品 7,826,690円・役務 5,703,475円	概ね達成
				R2	前年度と同様	実績額 11,257,402円 (内訳) 物品 5,456,860円・役務 5,800,542円	概ね達成
				R3	前年度と同様	実績額 10,556,663円 (内訳) 物品 4,892,400円・役務 5,664,263円	概ね達成
				R4	前年度と同様	実績額 11,858,406円 (内訳) 物品 6,719,647円・役務 5,138,759円	概ね達成
				R5	前年度と同様	実績額 8,488,216円 (内訳) 物品 1,122,325円・役務 7,365,891円	概ね達成
47	(1)相談支 援体制の充 実	① 障害者相 談支援事業 の充実	66	H30	継続して、地域活動支援センター 「香美」へ委託する。	委託費 12,816千円 年間延べ875件の相談受付・年間利用者数 117人	十分達成
				R1	前年度と同様	委託費 12,816千円 年間延べ757件の相談受付・年間利用者数 91人	十分達成
				R2	前年度と同様	委託費 12,996千円 年間延べ724件の相談受付・年間利用者数 144人	十分達成
				R3	前年度と同様	委託費 13,078千円 年間延べ694件の相談受付・年間利用者数 82人	十分達成
				R4	前年度と同様	委託費 13,445千円 年間延べ871件の相談受付・年間利用者数 98人	十分達成
				R5	前年度と同様	委託費 13,362千円 年間延べ765件の相談受付・年間利用者数 84人	十分達成

No	施策の総称 (32施策)	主な事業 (69施策)	頁 数	年度	計画	実績	評価
48	(1)相談支援体制の充実	② 身体障害者相談員、知的障害者相談員の体制整備	66	H30	継続して、毎月1回身体障害者相談を実施・周知するとともに、相談日以外でも事前予約により相談を受け付ける。	広報にて相談日以外でも事前予約により相談を受け付けていることを掲載した。毎月市民カレンダーに相談日を掲載した。 毎月第1金曜日の相談件数 0件 随時対応した相談件数 38件	概ね達成
				R1	前年度と同様	毎月市民カレンダーに相談日を掲載した。 毎月第1金曜日の相談件数 1件 随時対応した相談件数 37件	概ね達成
				R2	前年度と同様同様	毎月市民カレンダーに相談日を掲載した。 毎月第1金曜日の相談件数 0件 随時対応した相談件数 9件	概ね達成
				R3	前年度と同様同様	毎月市民カレンダーに相談日を掲載した。 毎月第1金曜日の相談件数 0件 随時対応した相談件数 0件	不十分
				R4	前年度と同様同様	毎月市民カレンダーに相談日を掲載した。 毎月第1金曜日の相談件数 0件 随時対応した相談件数 11件	概ね達成
				R5	前年度と同様同様	毎月市民カレンダーに相談日を掲載した。 毎月第1金曜日の相談件数 0件 随時対応した相談件数 10件	概ね達成
49	(1)相談支援体制の充実	③ ケアマネジメント※体制の充実	66	H30	指定特定相談支援事業所連絡会の中で事例検討を通じて、相談支援専門員の資質を向上させていく。	市内指定特定相談支援事業所連絡会は、6回開催し、H30報酬改訂や事例検討を実施した。	概ね達成
				R1	前年度と同様	市内指定特定相談支援事業所連絡会を「介護保険への移行のタイミング」、「依存症」等について意見交換や勉強会を4回実施した。	概ね達成
				R2	前年度と同様同様	市内指定特定相談支援事業所連絡会を「介護保険サービス」、「事例検討」等について意見交換や勉強会を3回実施した。	概ね達成
				R3	前年度と同様同様	市内指定特定相談支援事業所連絡会を「障害福祉サービスの報酬改定」、「事例検討」等について意見交換や勉強会4回実施した。	概ね達成
				R4	前年度と同様同様	市内指定特定相談支援事業所連絡会を「介護制度について」、「事例検討」等について意見交換や勉強会4回実施した。	概ね達成
				R5	前年度と同様同様	市内指定特定相談支援事業所連絡会を「介護制度について」、「事例検討」等について意見交換や勉強会4回実施した。	概ね達成
50	(2)障害者自立支援協議会の体制強化	① 香美市障害者自立支援協議会の運営	66	H30	第4期障害福祉計画について総括を行う。	全体会 2回 事例検討会 3回、情報共有定例会 9回	概ね達成
				R1	第3次障害者福祉計画、第5期障害福祉計画、第1期障害児福祉計画の前年度の実績評価を行う。	全体会 2回 事例検討会 2回、情報共有定例会 9回 ※3月は新型コロナウイルス感染症に伴い中止	概ね達成
				R2	第3次障害者福祉計画、第5期障害福祉計画、第1期障害児福祉計画の前年度の実績評価を行う。 第6期障害福祉計画、第2期障害児福祉計画について、協議する。	全体会 2回 相談支援部会 5回 ※新型コロナウイルス感染症に伴い数回中止	概ね達成
				R3	第3次障害者福祉計画の前年度の実績評価、第5期障害福祉計画、第1期障害児福祉計画の総括を行う。	全体会 2回 相談支援部会 4回 ※新型コロナウイルス感染症に伴い数回中止	概ね達成
				R4	第3次障害者福祉計画、第6期障害福祉計画、第2期障害児福祉計画の前年度の実績評価を行う。	全体会 2回 相談支援部会 6回	概ね達成
				R5	第3次障害者福祉計画、第6期障害福祉計画、第2期障害児福祉計画の前年度の実績評価を行う。 第4次障害者福祉計画、第7期障害福祉計画、第3期障害児福祉計画について、協議する。	全体会 2回 相談支援部会 3回	概ね達成

No	施策の総称 (32施策)	主な事業 (69施策)	頁数	年度	計画	実績	評価
51	(1)情報提供の充実	① 障害に応じた情報提供の充実	67	H30	見やすさ、文字の大きさにも配慮したホームページを作成する。 音声ブラウザの利用者に向けた記事を作成する。 毎月、「声の広報」を発行する。	見やすさ、文字の大きさにも配慮したホームページを作成した(文字の拡大、白黒反転可)。 音声ブラウザの利用者に向けた記事を作成した。 毎月、「声の広報」を発行した。 「声の広報」の利用者:3名	概ね達成
				R1	前年度と同様	前年度と同様 「声の広報」の利用者:3名	概ね達成
				R2	前年度と同様	前年度と同様 「声の広報」の利用者:3名	概ね達成
				R3	前年度と同様	前年度と同様 「声の広報」の利用者:3名	概ね達成
				R4	前年度と同様	前年度と同様 「声の広報」の利用者:3名	概ね達成
				R5	前年度と同様	前年度と同様 「声の広報」の利用者:4名	概ね達成
51	(1)情報提供の充実	① 障害に応じた情報提供の充実	67	H30	障害者福祉サービスの利用等に必要なとなる情報を随時更新していく。 障害者自立支援協議会などの審査会の結果を掲載していく。	障害者自立支援協議会などの審査会の結果を掲載した。	不十分
				R1	前年度と同様	ホームページの見直し、問い合わせの際にはホームページの申請に必要な申請書も全て掲載した。 また、サービス提供事業所向けのページも作成した。	十分達成
				R2	前年度と同様	問い合わせの際にはホームページを案内し活用した。 また、必要に応じて随時更新を行う。	概ね達成
				R3	前年度と同様	問い合わせの際にはホームページを案内し活用した。 また、必要に応じて随時更新を行う。	概ね達成
				R4	前年度と同様	問い合わせの際にはホームページを案内し活用した。 また、必要に応じて随時更新を行う。	概ね達成
				R5	前年度と同様	問い合わせの際にはホームページを案内し活用した。 また、必要に応じて随時更新を行う。	概ね達成
52	(2)コミュニケーション支援	① コミュニケーション支援体制の整備	67	H30	(一社)高知県聴覚障害者協会へ意思疎通支援事業、要約筆記者派遣事業を委託する。手話奉仕員養成講座基礎課程を南国市・香南市との3市共催で香美市内で開催する。	意思疎通支援事業 年間派遣回数 27回 要約筆記者派遣事業 0回 手話奉仕員養成講座基礎課程修了者 20名	概ね達成
				R1	(一社)高知県聴覚障害者協会へ意思疎通支援事業、要約筆記者派遣事業を委託する。2市によるフォローアップ研修を実施する。	香南市と共同でフォローアップ研修としての手話教室を2回開催 参加者数 26名	概ね達成
				R2	(一社)高知県聴覚障害者協会へ意思疎通支援事業、要約筆記者派遣事業を委託する。手話奉仕員養成講座基礎課程を南国市・香南市との3市共催で開催する。	意思疎通支援事業 年間派遣回数 42回 要約筆記者派遣事業 2回	概ね達成
				R3	前年度と同様	要約筆記者派遣事業 1回	概ね達成
				R4	前年度と同様	実績なし	概ね達成
				R5	前年度と同様	実績なし 手話奉仕員養成講座入門課程修了者 7名	概ね達成
53	(1)障害福祉サービスの充実	① 障害福祉サービスの充実	68	H30	香美市相談支援事業所連絡会を通じて、指定事業との連携を図っていく。また、必要な情報を共有していく。	連絡会6回開催・相談者数(実人数) 267人	概ね達成
				R1	前年度と同様	連絡会4回開催・相談者数(実人数) 294人	概ね達成
				R2	前年度と同様	連絡会2回開催・相談者数(実人数) 300人	概ね達成
				R3	前年度と同様	連絡会4回開催・相談者数(実人数) 307人	概ね達成
				R4	前年度と同様	連絡会4回開催・相談者数(実人数) 310人	概ね達成
				R5	前年度と同様	連絡会4回開催・相談者数(実人数) 351人	概ね達成
54		② 苦情解決体制の推進	68	H30	高知県運営適正化委員会と連携を深めていくと同時に、利用者に制度の周知していく。	未実施	未実施
				R1	前年度と同様	未実施	未実施
				R2	前年度と同様	未実施	未実施
				R3	前年度と同様	未実施	未実施
				R4	前年度と同様	未実施	未実施
				R5	前年度と同様	未実施	未実施

No	施策の総称 (32施策)	主な事業 (69施策)	頁数	年度	計画	実績	評価		
55	(2)年金や各種手当等経済的制度の周知	① 年金制度・各種手当制度等の周知	68	H30	制度について市広報誌及び市ホームページに掲載する。	制度について市広報誌への掲載及び市ホームページを更新した。	概ね達成		
				R1	前年度と同様	制度について市広報誌への掲載及び市ホームページを更新した。	概ね達成		
				R2	前年度と同様	制度について市広報誌への掲載及び市ホームページを更新した。	概ね達成		
				R3	前年度と同様	制度について市広報誌への掲載及び市ホームページを更新した。	概ね達成		
				R4	前年度と同様	制度について市広報誌への掲載及び市ホームページを更新した。	概ね達成		
				R5	前年度と同様	制度について市広報誌への掲載及び市ホームページを更新した。	概ね達成		
				H30	市広報誌や香美市公式ホームページへ掲載し、周知を図る。	広報8月号へ掲載	概ね達成		
		① 年金制度・各種手当制度等の周知		R1	前年度と同様	広報8月号へ掲載	概ね達成		
				R2	前年度と同様	広報8月号へ掲載	概ね達成		
				R3	前年度と同様	広報8月号へ掲載	概ね達成		
				R4	前年度と同様	広報8月号へ掲載	概ね達成		
				R5	前年度と同様	広報8月号へ掲載	概ね達成		
				56	② 税制度等の周知	68	H30	広報等により周知を図る。	広報に掲載した。
R1	前年度と同様	広報に掲載した。	概ね達成						
R2	前年度と同様	広報に掲載した。	概ね達成						
R3	前年度と同様	広報に掲載した。	概ね達成						
R4	前年度と同様	広報に掲載した。	概ね達成						
R5	前年度と同様	広報に掲載した。	概ね達成						
57	(1)地域での支えあいの仕組みづくりとボランティア活動の推進	① ボランティアの育成	69				H30	継続して事業を実施する。	ボランティア育成研修会2回
						R1	前年度と同様	ボランティア育成研修会1回	概ね達成
						R2	前年度と同様	ボランティア育成研修会2回	概ね達成
						R3	前年度と同様	新型コロナの影響で未実施	不十分
						R4	前年度と同様	新型コロナの影響で未実施	不十分
						R5	前年度と同様	ボランティア育成研修会1回	概ね達成
② ボランティア、NPO等の活動支援		69	H30			継続して、事業を実施する。	香美市社会福祉協議会へ600千円の補助金交付。	概ね達成	
			R1	前年度と同様	香美市社会福祉協議会へ500千円の補助金交付。	概ね達成			
			R2	前年度と同様	香美市社会福祉協議会へ500千円の補助金交付。	概ね達成			
			R3	前年度と同様	香美市社会福祉協議会へ500千円の補助金交付。	概ね達成			
			R4	前年度と同様	香美市社会福祉協議会へ500千円の補助金交付。	概ね達成			
			R5	前年度と同様	香美市社会福祉協議会へ500千円の補助金交付。	概ね達成			
			59	(1)住居の改善	① 住宅改修・住宅改造の推進	69	H30	今後とも制度に合わせ、適正に実施していく。	住宅改修1件、住宅改造1件の助成を交付した。
R1	前年度と同様	住宅改修1件の助成を交付した。					概ね達成		
R2	前年度と同様	申請なし					未実施		
R3	前年度と同様	住宅改修1件の助成を交付した。					概ね達成		
R4	前年度と同様	申請なし					未実施		
60	(1)住居の改善	② 公営住宅のバリアフリー化	69	H30	手すりやスロープ等の設置に関する模様替申請が提出された場合、退去時の原形復旧を条件として承認	申請なし	未実施		
				R1	前年度と同様	申請なし	未実施		
				R2	前年度と同様	申請なし	未実施		
				R3	前年度と同様	申請なし	未実施		
				R4	前年度と同様	申請3件	概ね達成		
				R5	前年度と同様	申請1件	概ね達成		

No	施策の総称 (32施策)	主な事業 (69施策)	頁数	年度	計画	実績	評価
61	(2)建築物・道路等のバリアフリー化の推進	① 公共施設の整備	69	H30	「香美市公共施設個別施設計画」策定にかかる1年目作業を実施する。	「香美市公共施設個別施設計画」策定にかかる1年目作業を実施した。	概ね達成
				R1	「香美市公共施設個別施設計画」策定にかかる2年目作業を実施する。	「香美市公共施設個別施設計画」策定にかかる2年目作業を実施した。	十分達成
				R2	「香美市公共施設個別施設計画」に基づくバリアフリー化を推進する。	新築施設においては、バリアフリー化を実施した。既存の施設については、個別施設計画の実施計画に基づき改修を推進する。	概ね達成
				R3	前年度と同様	新築施設においては、バリアフリー化を実施した。既存の施設については、個別施設計画の実施計画に基づき改修を推進する。	概ね達成
				R4	前年度と同様	新築施設においては、バリアフリー化を実施した。既存の施設については、個別施設計画の実施計画に基づき改修を推進する。	概ね達成
				R5	前年度と同様	新築施設においては、バリアフリー化を実施した。既存の施設については、個別施設計画の実施計画に基づき改修を推進する。	概ね達成
		① 公共施設の整備		H30	都市公園内の階段手摺の改修を行う。	遊歩道の階段手摺を改修した。	不十分
				R1	老朽した木柵手摺を擬木柵手摺へ改修する。	予算不足により実施できなかった。	未実施
				R2	前年度と同様	予算不足により実施できなかった。	未実施
				R3	前年度と同様	木柵手摺の部分改修を行った。	不十分
				R4	前年度と同様	木柵手摺の部分改修を行った。	不十分
62	② 道路等のバリアフリー化の推進		69	H30	道路や歩道の段差解消及び白線の補修等を順次実施する。	道路や歩道の段差解消及び白線の補修等を実施した。	概ね達成
				R1	前年度と同様	前年度と同様	概ね達成
				R2	前年度と同様	前年度と同様	概ね達成
				R3	前年度と同様	前年度と同様	概ね達成
				R4	前年度と同様	前年度と同様	概ね達成
				R5	前年度と同様	前年度と同様	概ね達成
63	(1)防災対策の推進	① 家具転倒防止対策の推進	70	H30	購入補助金20件、取付補助金8件を目指す。	購入補助金6件・取付補助金4件	不十分
				R1	前年度と同様	購入補助金5件・取付5件	不十分
				R2	前年度と同様	購入補助金8件・取付2件	不十分
				R3	前年度と同様	購入補助金8件・取付4件	不十分
				R4	前年度と同様	購入補助金6件・取付3件	不十分
				R5	前年度と同様	購入補助金20件・取付8件	十分達成
64	(1)防災対策の推進	② 災害時の要配慮者対策の推進	70	H30	自主防災組織に個別避難行動支援計画の作成を依頼する。	計画通り交通安全教室を実施した。	不十分
				R1	要支援者内で、優先度の高い者からの計画作成をすすめる。また、県と連携し計画策定の推進に努めていく。	個別避難行動支援計画の策定数76件(元年度末)	不十分
				R2	前年度と同様	個別避難行動支援計画の策定数176件(2年度末)	十分達成
				R3	前年度と同様	個別避難行動支援計画の策定数164件(3年度末) 香美市避難行動要支援者の避難支援プランを改定した。 在宅酸素療法利用者への状況を把握するための調査を実施(対象者46人、回答30人)。 特定疾病受給者証の交付対象者への状況を把握するための調査を実施(対象者144人、回答63人)。	十分達成
				R4	前年度と同様	個別避難行動支援計画の策定数171件(4年度末) 香美市避難行動要支援者避難支援計画を改定した。	十分達成
				R5	前年度と同様	個別避難行動支援計画の策定数206件(R5年度末)	概ね達成
65		③ 福祉避難所の指定・確保	70	H30	県と連携しつつ避難所の指定に向けて検討していく。	新規の協定施設は無し。	不十分
				R1	前年度と同様	新規の協定施設は無し。	不十分
				R2	前年度と同様	新規の協定施設は無し。	不十分
				R3	前年度と同様	ワークセンター白ゆりを広域福祉避難所へ追加	概ね達成
				R4	前年度と同様	新たに福祉避難所2箇所を追加 香美市福祉避難所指定促進等事業費補助金利用 1	概ね達成
				R5	前年度と同様	香美市福祉避難所連絡会を立ち上げた。	概ね達成

No	施策の総称 (32施策)	主な事業 (69施策)	頁 数	年度	計画	実績	評価
66	(2)消防・救 急体制の充 実	① 新たな通 報システム の整備(Net 119 の導入)	70	H30	—	—	—
				R1	対象者への案内周知 11月からNet119運用開始	予定通り、令和元年11月から運用開始した。 対象者97名に案内文を送付した結果、登録者数3名 (令和2年3月31日現在)となった。	概ね達成
				R2	システムの周知をホームページ、市 の広報等を利用して周知してく。	ホームページで引き続き掲載を行った	概ね達成
				R3	前年度と同様	ホームページで引き続き掲載を行った。	概ね達成
				R4	前年度と同様	ホームページで引き続き掲載を行った。	概ね達成
				R5	前年度と同様	ホームページで引き続き掲載を行った。	概ね達成
67	(3)防犯・交 通安全対策 の推進	① 防犯知識 の普及等	71	H30	障害のある方や家族に防犯知識の 普及、啓発を行う。防犯パトロール の強化や回覧、安全メールにて犯罪 情報の提供行う。	未実施	未実施
				R1	前年度と同様	未実施	未実施
				R2	前年度と同様	未実施	未実施
				R3	前年度と同様	高齢者対象地域で安全教室を開催。併せて個別訪問 で啓発活動を行った。また、市内保育園、小学校へ誘 拐対策の啓発として、啓発チラシやグッズを作って配 布している。障害者に限らず、住民を対象として実施。	十分達成
				R4	前年度と同様	高齢者対象地域で安全教室を開催。併せて個別訪問 で啓発活動を行った。また、市内保育園、小学校へ誘 拐対策の啓発として、啓発チラシやグッズを作って配 布している。障害者に限らず、住民を対象として実施。	十分達成
				R5	前年度と同様	高齢者対象地域で安全教室を開催。併せて個別訪問 で啓発活動を行った。また、市内保育園、小学校へ誘 拐対策の啓発として、啓発チラシやグッズを作って配 布している。障害者に限らず、住民を対象として実施。	十分達成
68	(3)防犯・交 通安全対策 の推進	② 交通安全 教育の充実	71	H30	交通安全教室の実施する。	市内各施設で、交通安全教室を実施した。	概ね達成
				R1	前年度と同様	前年度と同様	概ね達成
				R2	継続的に実施	新型コロナウイルス感染症予防ため中止した	未実施
				R3	継続的に実施	計画通り交通安全教室を実施した。	概ね達成
				R4	継続的に実施	新型コロナウイルス感染症予防ため中止した	未実施
				R5	継続的に実施	計画通り交通安全教室を実施した。	概ね達成
69	(3)防犯・交 通安全対策 の推進	③「心のバ リアフリー」 の普及	71	H30	JR利用者の車道へのはみ出し駐輪 対策に整理員の配置を行う。	早朝に整理員を配置し、よさこい祭り期間中にも配置 をした。	概ね達成
				R1	前年度と同様	早朝に整理員を配置し、よさこい祭り期間中にも配置 をした。	概ね達成
				R2	前年度と同様	早朝に整理員を配置した。(よさこい祭りは中止)	概ね達成
				R3	前年度と同様	早朝に整理員を配置した。(よさこい祭りは中止)	概ね達成
				R4	前年度と同様	早朝に整理員を配置した。(よさこい祭りは中止)	概ね達成
				R5	前年度と同様	早朝に整理員を配置し、よさこい祭り期間中にも配置 をした。	概ね達成